

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法

科目コード : 130040

## 公衆衛生看護方法論Ⅲ Community Health Nursing Ⅲ

|               |  |     |    |      |    |
|---------------|--|-----|----|------|----|
| 担当教員          | 阿部 智恵子、塚田 久恵、曾根 志穂、金子 紀子、室野奈緒子、野川ゆみ、   |     |    |      |    |
| 実務経験          | 複数の教員が担当しており、全員に病院勤務経験がある。   |     |    |      |    |
| 開講年次          | 3年次前期  | 単位数 | 1  | 授業形態 | 講義 |
| 必修・選択         | 必修   | 時間数 | 15 |      |    |
| Keywords      | 対象別地域看護活動、母子保健指導、成人保健指導、高齢者保健指導、精神保健指導、障害者（児）保健指導、学校保健活動、産業保健活動、難病保健指導、感染症保健指導   |     |    |      |    |
| 学習目的・目標       | 【目的】<br>地域で生活する個人や家族、住民集団に対して、そのヘルスニーズに応じた地域看護活動の展開方法を理解し、看護職の役割・機能を学習する。<br>【目標】<br>ライフサイクルと健康問題ごとに、行政サービスとしての看護援助提供方法を理解する。<br>●母子保健活動及び母子の保健指導に必要な知識・技術を学ぶ<br>●成人・高齢者保健福祉、精神保健福祉、障害者保健福祉における地域看護活動の展開方法を理解し、看護職の役割・機能を学習する。<br>●学校保健の概要、養護教諭の職務内容について理解する。<br>●産業の場で働く労働者の生活・労働環境と健康問題と、働く人々の健康の保持・増進を支援する産業看護職の役割と機能について理解する。<br>●感染症の保健指導及び感染症の予防や蔓延予防に必要な知識・技術を学ぶ。<br>●難病対策における看護職の役割・機能を学習する。 |     |    |      |    |
| 授業計画・内容       |  |     |    |      |    |
| 回             | 内容   |     |    |      |    |
| 1             | オリエンテーション<br>母子保健の体系と動向1～4<br>母子保健の理念、歴史的変遷<br>母性各期の健康問題と保健指導の体系<br>乳幼児期の成長発達と保健指導の体系<br>健康上のリスクを持つ母子への保健指導  |     |    |      |    |
| 2             | 成人保健福祉対策と成人期の保健活動・保健指導<br>高齢者保健福祉対策と高齢者の保健活動・保健指導  |     |    |      |    |
| 3-4           | 障害者保健福祉対策と障害者の生活上の障害と保健指導<br>精神障害者保健指導に関わる援助技術・コミュニケーション技術<br>難病患者の生活と保健指導<br>感染症保健活動  |     |    |      |    |
| 5-6           | 学校保健の概要、養護教諭の職務内容他   |     |    |      |    |
| 7-8           | 産業保健の場における看護職の役割と機能、保健指導他  |     |    |      |    |
| 教科書           | 松田正己著者代表：標準保健師講座3 対象別公衆衛生看護活動、医学書院<br>標準保健師講座1 公衆衛生看護学概論、医学書院<br>標準保健師講座2 公衆衛生看護学技術、医学書院<br>国民衛生の動向（厚生統計協会）最新版   |     |    |      |    |
| 参考図書等         | 宮崎美砂子編著：「最新地域看護学 総論」（日本看護協会出版会）<br>宮崎美砂子編著：「最新地域看護学 各論1」（日本看護協会出版会）<br>宮崎美砂子編著：「最新地域看護学 各論2」（日本看護協会出版会）<br>公衆衛生マニュアル（南山堂）<br>保健師業務要覧（日本看護協会出版会）  |     |    |      |    |
| 評価指標          | ●定期試験の受験資格：履修登録をしている＋授業回数の2/3以上出席している<br>●定期試験の結果100%で評価する。  |     |    |      |    |
| 関連科目          | 地域看護概論、公衆衛生看護方法論Ⅰ・Ⅱ、地域看護方法論Ⅱ演習、地域看護方法論Ⅲ演習、公衆衛生看護学実習、公衆衛生学、母性看護学、小児看護学、老年看護学、精神看護学の各科目  |     |    |      |    |
| 教員から学生へのメッセージ | 公衆衛生看護方法論Ⅲを学ぶにあたっては、公衆衛生看護方法論Ⅰ、公衆衛生看護方法論Ⅱを振り返り、さらに広い視野、柔軟な発想を持って学習に臨んでいただきたいと思います。   |     |    |      |    |